

第4次障害者長期計画、第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の骨子（案）

**障害者長期計画**（6年間の計画＝障害者支援の基本方向）

**障害者支援の【基本理念】**（第2次計画では）

みんなが“自分らしく”暮らしあう  
共生のまちづくり

**推進において共有する【視点】**

《自分らしい生活》を支援する → 自己決定・権利擁護の支援、多様なニーズに対応する質の高い支援  
《包括的な支援》を推進する → ライフステージを通じた支援、制度・分野を超えた連携、公民の多様な主体の協働  
《地域共生社会》を実現する → 障害の理解、参加と包摂の推進、バリアのない生活環境づくり、安全・安心の確保

**6年間の【推進方向】** [方向と目標]

1. 協働で障害者支援をすすめるしくみの充実
  - ・障害者支援の担い手の多様化をふまえた、公民のさまざまな主体が協働して障害者支援をすすめるしくみ・ネットワークの構築
  - ・障害への理解に基づく、差別や虐待の防止、後見的支援など、安心して暮らせるよう支える権利擁護の推進
  - ・生活に関する多様な情報な提供・的確な伝達と、身近な地域から必要な窓口や支援につながる（重層的な）ニーズ把握のしくみや、相談支援の体制・ネットワークの充実
2. 地域生活を支援するサービス等の充実
  - ・地域で自立して生活するための支援と、一人ひとりのニーズに対応する切れ目のないサービスや活動の充実と適切な利用の推進、人材の確保と支援の質の充実
  - ・心身の健康な暮らしの支援、依存症や感染症を予防する保健、医療の充実
3. 障害児の発達への継続的な支援の充実
  - ・発達障害児や医療的ケア児などを含む、多様なニーズに応じた支援やサービスの充実
  - ・個々のニーズに応じたインクルーシブ（ともに学ぶ）教育の推進
  - ・就学前から高校生年代までの継続的な支援のネットワークづくり
  - ・生涯にわたる発達のための学習・スポーツや文化活動等の支援
4. 自己実現をめざす就労や活動への支援の充実
  - ・就労支援と生活支援の連携による、ともに働く社会をめざす、多様な“思い”を活かせる多様な就労やキャリア形成、地域での活動などへの参加の支援の充実
5. 安心して心豊かに暮らせる地域づくり
  - ・みんなが理解し尊重し、ふれあい、支えあう共生のまちづくり
  - ・バリアのない、暮らしやすい生活環境の整備
  - ・安全・安心な暮らしのための、防災、防犯、交通安全などの取り組みの充実

**3年間の【推進目標】** [成果目標・活動指標]

- ① 地域共生社会をめざす障害者支援のしくみづくり
  - 自立支援協議会、相談支援システム、障害児支援ネットワーク、就労支援ネットワーク、精神障害者にも対応した地域包括支援システム、地域生活支援（拠点）システム、人材確保、計画推進
- ② 権利をまもるしくみと取り組みの充実
  - 理解啓発、差別解消・合理的配慮、意思決定支援、後見的支援、虐待防止
- ③ 情報提供と相談支援の充実
  - 情報発信・バリアフリー化・活用の支援、ニーズへの気づき・把握  
相談支援体制・スキルアップ、個別事例検討会議
- ④ 地域生活への移行と定着への支援の充実
  - 地域移行・定着支援、“親なき後”や8050問題への支援、住まいの支援
- ⑤ 地域での生活を支援するサービス等の充実
  - 障害福祉サービス・活動、多様なニーズへの対応、質の向上、家族支援
- ⑥ ところと身体への健康づくりへの支援
  - 健康の保持・増進、精神保健、医療的ケア、地域医療、依存症、感染症
- ⑦ 障害児や保護者等への支援の充実
  - 療育・保育、保護者支援、インクルージョンの推進、高校生年代の支援
- ⑧ 支援教育・高等教育の充実
  - 支援教育、放課後等の支援、高等教育、インクルーシブ教育
- ⑨ 生涯学習・スポーツや文化芸術活動の推進
  - 生涯学習、生涯スポーツ、文化芸術活動
- ⑩ 障害者雇用等の拡充と就労・定着への支援の充実
  - 就労支援、定着支援、キャリア形成、雇用拡大、在宅就労
- ⑪ 多様な就労や日中活動への支援の充実
  - 就労系福祉サービス、日中活動、当事者活動
- ⑫ みんながともに暮らすコミュニティづくり
  - 交流の場、支えあいの活動
- ⑬ バリアのないユニバーサルデザインのまちづくり
  - 推進体制、バリアフリー、移動支援
- ⑭ 安全・安心に暮らせる防災・防犯・交通安全の取り組み
  - 防災、防犯、交通安全

**障害・障害児福祉計画**（3年間の計画＝障害者支援の基本計画）

**【各年度の重点事項】**

【推進目標】のうち  
特に重点的に取り組むことを設定

**【各年度の取り組み】**

【推進目標】の体系に沿って  
PDCI（※）を推進

（※）  
Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（点検）  
→ Innovation（改善・改革）を繰り返し、  
継続的に改善をすすめる手法です。

【各年度の取り組み】として何をしたか、  
【推進方向】がどの程度達成できたか、  
を評価し、次年度のシートに反映。

**計画推進シート**

（年度ごとに作成＝実施計画）